

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月22日

上場会社名 日本電産コパル電子株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6883 URL <http://www.nidec-copal-electronics.com>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 菊池 詳  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 中平 英晴 (TEL) 03(3364)7071  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日 配当支払開始予定日 平成25年12月6日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	15,604	14.4	2,591	35.7	2,718	45.6	1,947	45.0
25年3月期第2四半期	13,645	△9.6	1,909	△24.2	1,866	△24.5	1,343	△21.7

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 2,464百万円(145.9%) 25年3月期第2四半期 1,002百万円(△28.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	29 37	—
25年3月期第2四半期	20 26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	40,218	31,551	77.6
25年3月期	38,684	29,551	75.8

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 31,220百万円 25年3月期 29,305百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7 00	—	7 00	14 00
26年3月期	—	8 00			
26年3月期(予想)			—	8 00	16 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,000	7.9	4,150	26.6	4,350	20.1	3,000	28.8	45 25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社、除外 一社
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

26年3月期2Q	66,452,000株	25年3月期	66,452,000株
26年3月期2Q	149,816株	25年3月期	149,816株
26年3月期2Q	66,302,184株	25年3月期2Q	66,302,220株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 5
3. 四半期連結財務諸表	P. 6
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 12
(継続企業の前提に関する注記)	P. 12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 12
(セグメント情報等)	P. 12
(重要な後発事象)	P. 14
4. 補足情報	P. 15
(1) 連結決算概要	P. 15

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の経済状況は、欧州市場の低迷や中国をはじめとする新興国経済の減速は継続しているものの、円高修正に伴う顧客の輸出競争力向上や消費税増税を見越した駆け込み需要による国内消費の活性化等の要因により、比較的堅調な売上受注の結果となりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、上記要因に加え、E&MC事業やセンサ事業ではそれぞれ住設防災市場や半導体製造装置市場向けが堅調に推移し、アクチュエータ事業は遊技機器や医療機器市場向けが好調に推移した結果、前年同期比で14.4%増の156億4百万円となりました。

また、損益につきましては、営業利益が当社グループ全体での固定費構造改善や内製化・現地化推進による収益構造改革も徐々に効果が現れてきた結果、営業利益は前年同期比35.7%増の25億9千1百万円、経常利益が為替差益の増加も加わり45.6%増の27億1千8百万円、四半期純利益が45.0%増の19億4千7百万円の結果となり、経常利益、四半期純利益については過去最高となりました。

## ①セグメント別売上高・セグメント利益(営業利益)

当第2四半期連結累計期間の売上高は全体で前年同期比14.4%増の156億4百万円、営業利益は全体で前年同期比35.7%増の25億9千1百万円となっており、セグメント別の状況については以下の通りであります。

## (a) エレクトロニック&amp;メカニカルコンポーネンツ(E&amp;MC)

当セグメントの売上高につきましては、住設防災機器向けや環境社会インフラ等の産業機器向けなどが堅調に推移し、前年同期比10.2%増の65億3千9百万円となっております。

セグメント利益(営業利益)につきましては、増収や事業構造改革活動等の影響により前年同期比83.4%増の9億1千1百万円となっております。

なお、前連結会計年度および当第2四半期連結会計期間に、嘉興金利精密電子有限公司への出資を実施し、中国現地調達拡大などによる原価低減活動を推進致しております。

## (b) センサ

当セグメントの売上高につきましては、医療分析計測機器向けや半導体製造装置向けが堅調に推移した結果、前年同期比9.4%増の14億8千1百万円となっております。

セグメント利益(営業利益)につきましては、増収や原価低減努力等により前年同期比292.1%増の2億6千3百万円となっております。

## (c) アクチュエータ

当セグメントの売上高につきましては、遊技機器向けや医療機器向けが好調に推移した結果、前年同期比27.1%増の63億4千5百万円となっております。

セグメント利益(営業利益)につきましては、増収等の影響により前年同期比35.3%増の14億5千2百万円となっております。

## (d) 商品

当セグメントの売上高につきましては、建設機器向けや携帯基地局向けの健闘はあったものの前年同期比9.4%減の12億3千7百万円となっております。

セグメント利益(営業利益)につきましては、減収等の影響により前年同期比4.1%減の1億2千3百万円となっております。

## ②経常利益

当第2四半期連結累計期間の経常利益につきましては、上記営業利益の変動要因の他に、為替差益の増加などにより前年同期比45.6%増の27億1千8百万円となっております。

## ③四半期純利益

当第2四半期連結累計期間の四半期純利益につきましては、E&MCセグメントにおける中国製造移管に伴う関連設備売却益および国内事業所の固定資産減損損失などを特別損益に計上した結果、前年同期比45.0%増の19億4千7百万円となっております。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、流動資産が現金及び預金の増加などにより前連結会計年度末比12億8千4百万円増加し304億6千6百万円となっております。また、固定資産が嘉興金利精密電子有限公司への出資金(投資その他の資産の増加)などにより前連結会計年度末比2億4千8百万円増加し97億5千1百万円となり、その結果総資産は前連結会計年度末比15億3千3百万円増加し402億1千8百万円となっております。

## ②負債

当第2四半期連結会計期間末の負債につきましては、流動負債が買掛債務の減少等により前連結会計年度末比4億4千万円減少し75億9千7百万円となっております。また、固定負債が長期未払金の減少等により前連結会計年度末比2千5百万円減少し10億6千9百万円となり、その結果負債合計は前連結会計年度末比4億6千5百万円減少し86億6千7百万円となっております。

## ③純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末比19億9千9百万円増加し315億5千1百万円となっております。前連結会計年度末との比較での主な増加要因は四半期純利益19億4千7百万円及び為替換算調整勘定の変動3億4千5百万円、主な減少要因は剰余金の配当4億6千4百万円です。

## ④キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フロー(現金及び現金同等物の増減額)は、6億8千3百万円の収入となり前第2四半期連結累計期間の20億6千8百万円の収入と比べ13億8千5百万円の収入の減少となっております。各キャッシュ・フローの増減要因は以下の通りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは17億2千1百万円の収入となり前第2四半期連結累計期間の28億3千3百万円の収入と比べ11億1千2百万円の収入の減少となっております。主な要因は、売上債権の増減額の変動および仕入債務の増減額の変動であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは7億9百万円の支出となり前第2四半期連結累計期間の1億5千1百万円の支出と比べ5億5千8百万円の支出の増加となっております。主な要因は、関係会社出資金の払込による支出であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは4億6千4百万円の支出となり前第2四半期連結累計期間の4億6千6百万円の支出と比べ2百万円の支出の減少となっております。主な要因は、少数株主への配当金の支払額の減少であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成25年10月17日に公表いたしました平成26年3月期通期連結業績予想値から変更はございません。

配当につきましては、当第2四半期連結累計期間までの業績の進捗状況や今後の見通し等鑑み、第2四半期末を基準日とする配当を1株あたり8円(前回公表比1円の増配)とさせていただきます。また期末配当につきましては、1株あたり8円(前回公表比1円の増配)とし、年間1株あたり16円(前回公表比2円の増配)の配当を計画しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
  
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,220,990	10,904,117
受取手形及び売掛金	9,436,333	9,918,145
親会社株式	191,420	275,400
たな卸資産	6,503,607	6,509,126
その他	2,841,592	2,872,402
貸倒引当金	△12,101	△12,415
流動資産合計	29,181,842	30,466,777
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,697,548	2,624,658
機械装置及び運搬具(純額)	2,894,978	2,913,491
工具、器具及び備品(純額)	606,782	532,602
土地	1,599,296	1,599,296
建設仮勘定	163,010	217,799
有形固定資産合計	7,961,616	7,887,848
無形固定資産		
ソフトウェア	408,122	342,598
その他	16,058	16,058
無形固定資産合計	424,180	358,657
投資その他の資産	1,116,997	1,504,982
固定資産合計	9,502,794	9,751,488
資産合計	38,684,637	40,218,265
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,450,768	5,180,467
短期借入金	100,000	100,000
未払法人税等	595,277	454,199
賞与引当金	552,814	601,603
その他	1,338,503	1,260,955
流動負債合計	8,037,364	7,597,226
固定負債		
退職給付引当金	810,787	801,520
その他	284,832	268,317
固定負債合計	1,095,620	1,069,838
負債合計	9,132,984	8,667,065



(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,362,050	2,362,050
資本剰余金	2,263,488	2,263,488
利益剰余金	24,330,040	25,813,219
自己株式	△37,161	△37,161
株主資本合計	28,918,417	30,401,596
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,010	87,877
為替換算調整勘定	385,371	731,053
その他の包括利益累計額合計	387,382	818,931
少数株主持分	245,852	330,672
純資産合計	29,551,653	31,551,200
負債純資産合計	38,684,637	40,218,265

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	13,645,624	15,604,095
売上原価	9,442,435	10,524,499
売上総利益	4,203,188	5,079,595
販売費及び一般管理費	2,293,443	2,488,334
営業利益	1,909,744	2,591,261
営業外収益		
受取利息及び配当金	38,489	48,055
受取保険金	—	6,569
為替差益	—	91,016
固定資産賃貸料	1,930	80,252
その他	19,828	18,607
営業外収益合計	60,248	244,501
営業外費用		
支払利息	1,096	940
売上割引	2,988	3,312
為替差損	75,221	—
支払補償費	1,802	12,313
固定資産賃貸費用	—	74,610
その他	22,185	26,346
営業外費用合計	103,294	117,523
経常利益	1,866,698	2,718,239
特別利益		
固定資産売却益	1,153	37,840
投資有価証券売却益	64	—
その他	—	398
特別利益合計	1,218	38,238
特別損失		
固定資産除売却損	7,638	7,359
投資有価証券売却損	16	—
減損損失	—	44,534
その他	814	—
特別損失合計	8,469	51,894
税金等調整前四半期純利益	1,859,447	2,704,583
法人税、住民税及び事業税	467,677	583,650
法人税等調整額	32,207	102,456
法人税等合計	499,884	686,107
少数株主損益調整前四半期純利益	1,359,563	2,018,476
少数株主利益	16,384	71,182
四半期純利益	1,343,178	1,947,294

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,359,563	2,018,476
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△54,565	85,866
為替換算調整勘定	△302,740	359,751
その他の包括利益合計	△357,305	445,618
四半期包括利益	1,002,257	2,464,094
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	995,355	2,378,842
少数株主に係る四半期包括利益	6,901	85,252

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,859,447	2,704,583
減価償却費	630,124	653,193
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△62,008	△25,234
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6,391	46,401
貸倒引当金の増減額(△は減少)	646	△4,649
投資有価証券評価損益(△は益)	814	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△48	—
固定資産除売却損益(△は益)	7,419	△30,152
減損損失	—	44,534
会員権売却損益(△は益)	—	△398
受取利息及び受取配当金	△38,489	△48,055
支払利息	1,096	940
為替差損益(△は益)	26,511	△1,671
売上債権の増減額(△は増加)	860,833	△393,442
たな卸資産の増減額(△は増加)	△485,670	172,017
仕入債務の増減額(△は減少)	910,112	△602,360
未払消費税等の増減額(△は減少)	△124,534	29,705
その他	△205,824	△144,243
小計	3,374,038	2,401,167
利息及び配当金の受取額	38,491	48,059
利息の支払額	△1,096	△938
法人税等の支払額	△577,505	△651,122
事業構造改善費用の支払額	—	△75,742
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>2,833,928</b>	<b>1,721,423</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△24,900	—
定期預金の払戻による収入	306,506	—
固定資産の取得による支出	△434,917	△417,936
固定資産の売却による収入	2,045	47,059
投資有価証券の取得による支出	△1,904	△1,517
投資有価証券の売却による収入	258	—
貸付けによる支出	—	△7,175
貸付金の回収による収入	1,031	2,288
差入保証金の差入による支出	△1,162	△5,272
差入保証金の回収による収入	1,491	2,655
保険積立金の積立による支出	△433	△32,429
保険積立金の払戻による収入	—	32,692
関係会社出資金の払込による支出	—	△331,482
その他	315	1,322
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△151,667</b>	<b>△709,794</b>

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△463,982	△463,665
少数株主への配当金の支払額	△2,150	△432
財務活動によるキャッシュ・フロー	△466,132	△464,098
現金及び現金同等物に係る換算差額	△147,367	135,597
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,068,760	683,127
現金及び現金同等物の期首残高	7,745,273	10,220,990
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,814,033	10,904,117

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 <sup>注2</sup>	四半期連結 損益計算書 計上額 <sup>注1</sup>
	E & MC	センサ	アクチュエータ	商品		
売上高						
外部顧客への売上高	5,933,467	1,354,312	4,991,630	1,366,215	—	13,645,624
セグメント利益	496,926	67,189	1,073,595	129,010	143,022	1,909,744

(注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 調整額の内容は以下のとおりです。

(単位:千円)

項目	金額
販売費及び一般管理費予算実績差異(※1)	181,597
棚卸資産の調整額(※2)	△38,575
合計	143,022

※ 1 セグメント利益は、販売費及び一般管理費につき予算値ベースで算定しております。

2 棚卸資産の調整額は、棚卸資産に含まれる製造間接費の調整額、標準単価の改訂による調整額及びたな卸資産評価損等であります。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 <sup>注2</sup>	四半期連結 損益計算書 計上額 <sup>注1</sup>
	E & MC	センサ	アクチュエータ	商品		
売上高						
外部顧客への売上高	6,539,280	1,481,481	6,345,811	1,237,521	—	15,604,095
セグメント利益	911,532	263,459	1,452,149	123,705	△159,585	2,591,261

(注) 1 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 調整額の内容は以下のとおりです。

(単位:千円)

項目	金額
販売費及び一般管理費予算実績差異(※1)	△10,300
棚卸資産の調整額(※2)	△149,285
合計	△159,585

※ 1 セグメント利益は、販売費及び一般管理費につき予算値ベースで算定しております。

2 棚卸資産の調整額は、棚卸資産に含まれる製造間接費の調整額、標準単価の改訂による調整額及びたな卸資産評価損等であります。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「E & MC」セグメントにおいて、中国製造機能移管の更なる進捗により、国内事業所の一部工場建物等の遊休資産へのグルーピングおよび当該に伴う固定資産減損損失44,534千円の計上を、当第2四半期連結会計期間にて実施しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においても上記と同額であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

連結子会社の吸収合併

当社は、平成25年10月1日をもって当社の連結子会社である株式会社フジソクを吸収合併いたしました。

(1) 合併の目的

本合併により、経営資源の集中及び業務の効率化・スピード化等を推進し、当社グループの主力事業であるエレクトロニック&メカニカルコンポーネンツ事業におけるグローバルコスト競争力強化、経営基盤の強化を図ることを目的としております。

(2) 合併当事企業の名称

日本電産コパル電子株式会社：吸収合併存続会社

株式会社フジソク：吸収合併消滅会社

(3) 合併の法的形式

当社を存続会社とする吸収合併方式であり、株式会社フジソクは解散いたしました。

(4) 合併後企業の名称

日本電産コパル電子株式会社

(5) 合併に係る割当の内容

完全子会社との合併であるため、本合併による新株式の発行及び合併交付金の支払いは行いません。

(6) 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成20年12月26日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日)に基づき、共通支配下の取引として処理しております。



## 4. 補足情報

## (1) 連結決算概要

平成25年10月22日  
日本電産コパル電子株式会社

## 平成26年3月期(第47期) 第2四半期連結決算概要

## 1. 連結業績の状況

(百万円未満切捨て)

	当第2四半期 (累計) 自平成25年4月1日 至平成25年9月30日	前年 同期 増減率	前第2四半期 (累計) 自平成24年4月1日 至平成24年9月30日	当第2四半期 自平成25年7月1日 至平成25年9月30日	前年 同期 増減率	前第2四半期 自平成24年7月1日 至平成24年9月30日
売上高	百万円 15,604	% 14.4	百万円 13,645	百万円 7,901	% 15.9	百万円 6,815
営業利益	2,591 (16.6%)	35.7	1,909 (14.0%)	1,328 (16.8%)	27.2	1,044 (15.3%)
経常利益	2,718 (17.4%)	45.6	1,866 (13.7%)	1,344 (17.0%)	28.9	1,042 (15.3%)
四半期純利益	1,947 (12.5%)	45.0	1,343 (9.8%)	931 (11.8%)	24.8	746 (11.0%)
一株当たり 四半期純利益	円 銭 29.37	—	円 銭 20.26	円 銭 14.05	—	円 銭 11.26

(注) ( )内は、対売上高比率

## 2. 連結財政状態

	当第2四半期末	前第2四半期末	前年度末
総資産	百万円 40,218	百万円 36,680	百万円 38,684
純資産	31,551	27,773	29,551
自己資本比率	% 77.6	% 75.2	% 75.8
一株当たり純資産	円 銭 470.88	円 銭 416.14	円 銭 442.00
	当第2四半期(累計)	前第2四半期(累計)	前年度
営業活動による キャッシュ・フロー	百万円 1,721	百万円 2,833	百万円 3,841
投資活動による キャッシュ・フロー	△709	△151	△710
財務活動による キャッシュ・フロー	△464	△466	△930
現金及び現金同等物 期末残高	10,904	9,814	10,220

## 3. 配当の状況

	第2四半期末	期末	合計
25年3月期	円 銭 7.00	円 銭 7.00	円 銭 14.00
26年3月期	8.00	—	—
26年3月期(予想)	—	8.00	16.00

## 4. 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 11社 持分法適用会社数 1社

&lt;前期末(平成25年3月)比の異動状況&gt;

連結 (新規) 1社 (除外) 1社 持分法 (新規) 1社 (除外) 1社

&lt;前年同期末(平成24年9月)比の異動状況&gt;

連結 (新規) 1社 (除外) 1社 持分法 (新規) 1社 (除外) 1社